

2019年9月吉日

よこはま乳がん学校（第10期講座） 開催周知のお願い

拝啓

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

先日は、『よこはま乳がん学校第10期生』について、ご後援名義を頂きまして誠にありがとうございました。このたび、第10期生の募集を開始いたしましたので、ぜひ貴会の会員様や関係の皆様にも、御周知をお願いしたく、案内パンフレットをお送りいたします。

第10期生となる今年度は、全国各地から約60名（医師10名、看護師20名、薬剤師10名、診療放射線技師・臨床検査技師10名、がん臨床に携わるその他の医療職10名程度）の受講生を募集いたします。

乳がんに関する基礎知識を学ぶためのセミナーのほか、最新情報も取り入れるために、乳がん診療における日本のオピニオンリーダー達に特別講義をお願いしています。講義内容の詳細についてはパンフレットを参照ください。

もし追加で資料が必要な場合には、事務局までご一報ください。

ご多忙中恐縮ですが、お力添えのほど、何卒宜しくお願い申し上げます。

末筆ながら、貴会の益々のご発展をお祈り申し上げます。

敬具

よこはま乳がん学校長  
神奈川乳癌研究グループ 理事長  
聖隷横浜病院 乳腺センター長  
東海大学医学部客員教授

徳田 裕

※ 遠隔地から参加の場合は、短期の受講も可能ですので、詳細については事務局までお問い合わせください。

【問い合わせ先】よこはま乳がん学校運営事務局  
office@yokohama-bcs.com

33465



2019年度  
よこはま乳がん学校  
— 第10期生 —



よこはま乳がん学校

---

NPO法人 神奈川乳癌研究グループ(KBOG)

【後援】 日本乳癌学会 日本癌治療学会 日本臨床腫瘍学会  
日本緩和医療学会 日本サイコオンコロジー学会  
日本がん・生殖医療学会 日本生殖心理学会  
日本がんサポーターブケア学会 日本臨床腫瘍薬学会  
日本緩和医療薬学会 日本乳がん看護研究会  
日本診療放射線技師会 日本放射線技術学会  
神奈川県医師会 横浜市医師会 神奈川県病院薬剤師会  
神奈川県看護協会 神奈川県放射線技師会 千葉県放射線技師会  
横浜市医療局

# よこはま乳がん学校

## 【ごあいさつ】

現在、乳がんの罹患者数は年間9万人といわれています。その一方で、80%以上の乳がん患者さんは病気を克服して「もとの人生」へ戻ることができるようになりました。これからの乳がん診療は、治療だけではなく「がんが治った後の生活」も考えた患者支援が大切となってきます。そのためには、医師だけではなく看護師、薬剤師、医療ソーシャルワーカーなど多くのメディカルスタッフによるチームサポートが不可欠となります。よこはま乳がん学校は「患者中心のチーム医療を推進する」ことを目的として、2007年7月に開校しました。2012年からはNPO法人神奈川乳癌研究グループの支援で活動しています。本校は「病を診る治療だけではなく人を看る診療を大切にす」を理念とし、がん診療におけるチームリーダーを育成するために活動しています。

よこはま乳がん学校の大きな特徴は「体験型医療講座」であることです。医療現場で患者さんに関わる専門職が集い、最新の医学情報を共有し、その知識をグループワーク(模擬診療チーム)で実践します。これまでに9期(年1回4日間)を開催しており、医師100名、薬剤師133名、看護師255名など、日本全国各地から643名の医療者がよこはま乳がん学校を修了しました。また、2012年10月からは青森乳がん学校、2015年2月からは沖縄乳がん学校を開校し、「地域に根ざしたチーム医療」を創る活動もしています。よこはま、青森、沖縄を含めると延べ1163名の医療者が、それぞれの地域でチーム医療の先駆者として活躍しています。

今年度も、日本乳癌学会をはじめ、多くの学会・公共団体からのご後援をいただくことができました。また、最新情報を学ぶために、乳がん診療における日本のオピニオンリーダーに特別講義をお願いしています。がんと闘う患者さんとその家族へ、少しでも多くの「勇気」と「元気」が届けられるよう、皆さんと一緒に「患者中心のチーム医療」を創っていきたくと思っています。東京オリンピックの年、2020年1月から始まる「よこはま乳がん学校第10期生」に、より多くの施設からさまざまな職種の方々にご応募いただきますようお願い申し上げます。

よこはま乳がん学校長  
神奈川乳癌研究グループ 理事長  
聖隷横浜病院 乳腺センター長  
東海大学医学部客員教授

徳田 裕

## - 講義日程(予定) -

- ・ 第1回講義 2020年 1月 11日(土) 10時 - 18時
- ・ 第2回講義 2020年 1月 12日(日) 9時半 - 16時
- ・ 第3回講義 2020年 2月 22日(土) 10時 - 17時
- ・ 第4回講義 2020年 2月 23日(日) 9時半 - 16時半

## - 講義テーマ(予定) -

- ①乳がん診療とチーム医療
- ②乳がんの疫学と検診
- ③乳がんの手術・放射線治療
- ④乳がんの薬物療法
- ⑤薬物療法と副作用対策
- ⑥臨床試験とガイドライン
- ⑦乳がんゲノム医療
- ⑧がんの生殖医療
- ⑨乳がん看護と患者へのケア
- ⑩がんの告知とメンタルケア
- ⑪がん治療と就労支援

## 特別講義

- AYA世代で必要とされる患者支援とチームの役割  
講師: 山内 英子(聖路加国際病院副院長・ブレストセンター長・乳腺外科部長)
- 乳がん薬物療法のトピックス  
講師: 佐治 重衡(福島県立医科大学腫瘍内科学講座主任教授)
- 緩和支援治療のABC 講師: 鴻池 紗耶(昭和大学横浜市北部病院緩和医療科)
- 「自分らしく生きる」を支える医療  
講師: 高野 利実(虎の門病院臨床腫瘍科部長)

## - グループワーク -

- ① がん告知時に必要なチームサポート
- ② チームで取り組む副作用対策
- ③ がん治療に必要な就労支援
- ④ 患者中心のチーム医療をめざして

※講義・グループワークの内容は一部変更になることがあります



## 【募集要項】

・募集人数：60名程度

(医師 10名、看護師 20名、薬剤師 10名、診療放射線技師/臨床検査技師 10名、他の医療職 10名)

・参加費：20,000円(第1回~4回/全講義+昼食代)

・申込締切：2019年10月30日(水)

・申込方法

よこはま乳がん学校のホームページ(<http://www.yokohama-bcs.com/>)へアクセスし、必要事項を入力してください。応募者が定員を超えた職種では、記入事項を参考に受講生の選考を行う場合がありますので記入漏れのないようご注意ください。

・受講についての連絡

応募者全員にメールで受講の可否を連絡いたします(11月下旬頃まで)。携帯メールを使用している方は携帯電話の受信設定(ドメイン設定の変更)をお願いいたします。

\* 応募者多数の場合は、一部の方に来年度以降での受講をお願いする場合がありますことをご了承ください。

## 【会場】

横浜労災看護専門学校2階5・6教室(病院棟の裏手、病院内の通り抜けはできません)



## 横浜労災看護専門学校

〒222-0036

横浜市港北区小机町3211

(横浜労災病院敷地内)

JR横浜線・東海道新幹線

横浜市営地下鉄線

「新横浜」駅下車 徒歩10分

## 【お問い合わせ先】

よこはま乳がん学校運営事務局

E-mail: [office@yokohama-bcs.com](mailto:office@yokohama-bcs.com)